

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 (18)	コロナ禍で外出が減ってから、職員の意識の中にホームで過ごすことが習慣になっていた。この一年間意識して外出を増やしてきたが、今後もっと外出できる先を増やし、喫茶だけではなく、食材を選んだり、衣類を選んだりなど日常的にできるようにしたい。	①週に1回は、食べたいものや衣類や日常生活に必要なものを、利用者と職員で買い物に出かける ②買い物や喫茶以外にも楽しめる外出先を探す	①勤務表を確認し体制が整っているところで計画をする。各ユニットで曜日を決めて出かける日を作る。 ②外出レク担当職員を決め、津島市近辺で外出しやすい場所(トイレや段差の確認を含め)を探す。外出は計画的にし、車や運転手の協力を	12ヶ月
2	40 (15)	メニュー作成も職員が持ち回りでを行い、利用者の好みや行事を取り入れたものなどよく考えられている。しかし、栄養面や便秘、水分不足への不安ややメニューのマンネリ化などもある、	マンネリメニューから、もっと利用者の食べたいものを反映できる食事にする。栄養面にもっと配慮したメニュー作成をする	①一つ目の目標で買い物の機会を入れているので、注文では購入できない食材や実際食べたいものを選んでいただく。 ②今まで以上に利用者を巻き込んで調理を行う。 ③法人内の施設の管理栄養士のメニューをもらい参考にする。 ④栄養面・便秘の解消・水分に関して定期的に勉強会を行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

